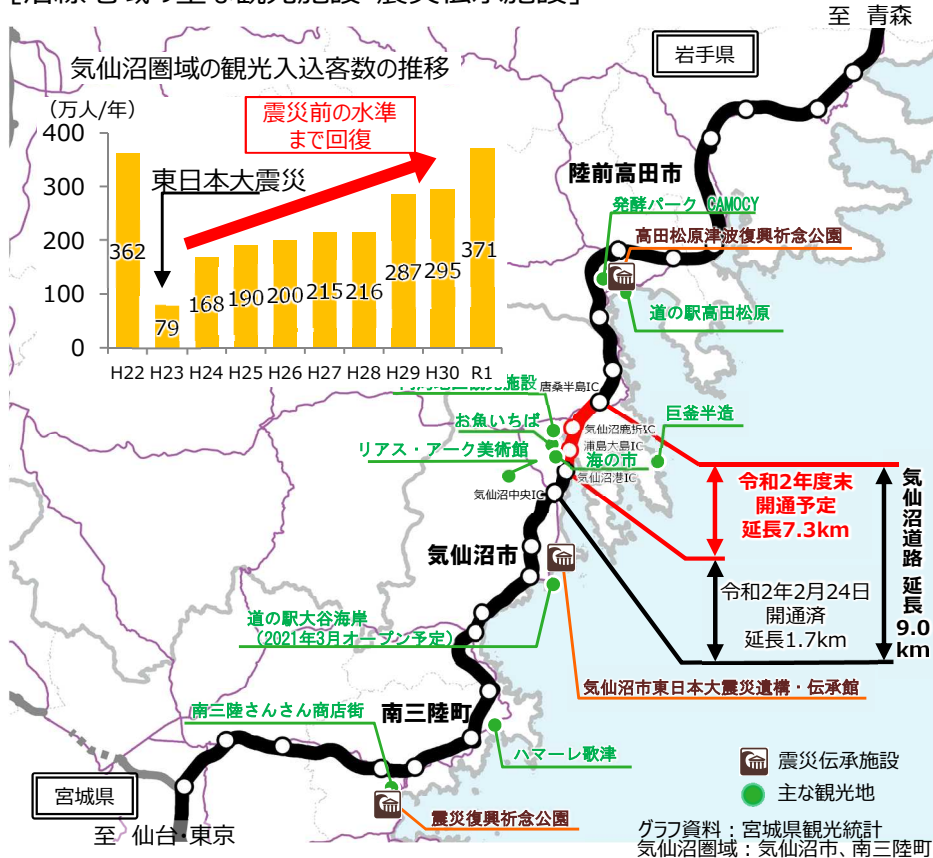


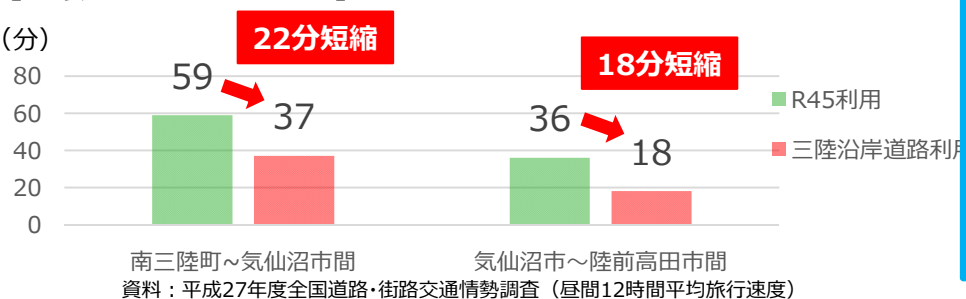
三陸沿岸地域の広域周遊観光を支援

- 三陸沿岸地域では、震災伝承施設や観光拠点などの整備され、気仙沼圏域の観光入込客数は震災前の水準まで回復。
- 春に予定されている大型観光キャンペーンに加え、気仙沼市は連続テレビ小説の舞台となり、観光面での地域活性化が期待。
- 特に気仙沼湾横断橋は、復興のシンボルとして橋梁自体が観光資源となり、更なる観光振興を支援。

[沿線地域の主な観光施設・震災伝承施設]



[隣接都市間の移動時間]



震災後にオープンした主な観光施設や震災伝承施設

高田松原津波復興祈念公園

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的に整備。(全体完成令和2年度末)



写真: 高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設HP

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として活用し、気仙沼市が目指す「津波死ゼロのまちづくり」に寄与することを目的にH31年3月にオープン。



写真: 気仙沼観光推進機構HP

南三陸さんさん商店街

震災後、かつての中心部にかき上げされた高台に、地域の交流の拠点、コミュニティ再生の場等、賑わい再生の拠点としてH29年3月に本設移転。



写真: 南三陸町

アフターコロナの観光回復に向けて

気仙沼市では

- NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」のロケ地 (R3.春から)
- 気仙沼湾横断橋自体が観光資源となり、更なる観光振興が期待

東北全体では

- 東北6県自治体・JRの大型観光キャンペーン (R3.4月から)



【気仙沼市長コメント】

- 横断橋は気仙沼市のシンボル。この橋そのものが目的地となる。

【気仙沼市の声】

- アクセスの向上により、本市を訪れる観光客の移動時間が短縮され、その分滞在時間が長くなることが期待される。
- 登米市も連続テレビ小説のロケ地となっており、三陸沿岸道路を、観光周遊道路として活用できる。(R2.9・ヒアリング結果)

